



まちラボ活動の様子～2018年6月～

稚内北星学園大学 メディア表現指導員
田村 真理子



ネパールカルチャーデーが開催されました！

6月16日(土)、まちラボにて、ネパールカルチャーデーが開催されました。稚内北星学園大学には22名のネパール人留学生が学んでいます。彼らを通じて、ネパールの文化を理解し、ネパールを身近に感じてもらうと企画されたこちらのイベント。当日は、65名もの方にご来館いただき、留学生によるステージや、ネパールの伝統スイーツ「セルロティ」、本格的なスパイスミルクティー「チア」をお楽しみ頂きました。

この日、最初のステージは、サントス君と友人達による、民族音楽「バジャン」の披露です。バジャンとは、宗教的なメッセージを伝える音楽で、民族楽器の独特のリズムに歌を乗せていきます。観客は、美しい音色と歌声に酔いしれました。



サントス君たちの演奏に自然と手拍子が生まれます。

次のステージは、デパック君のダンスです。前半は、剣と旗を操りながら、ネパール民族ダンスをダイナミックに披露してくれたデパック君。ステージ裏に消えかと思うと、衣装を替えて、今度はネパールのヒップホップダンスを見せてくれました！会場は大盛り上がりです！



デパック君が民族ダンスを披露してくれました。
この後、衣装を着替えてHIP HOPダンスのステージに大変化！

午後の第一ステージは、スジャン君によるクリケットのプレゼンです。「クリケット」は、野球の原型となったスポーツ。日本ではあまり馴染みがありませんが、世界的にはサッカーに次ぐ競技者人口を持つ、広く親しまれたスポーツです。

プロ級の腕前を持つスジャン君。プレゼンでは、稚内市民にクリケットの魅力やルールを余すことなく伝えてくれました！



クリケットのプレゼンをするスジャン君。会場からも質問が相次ぎました！

この日最後のステージは、ユバラジ君による「ネパール語ミニ講座」。流暢な日本語で、ネパール語の基本表現を教えてくださいました。「稚内からきました」ってなんで言うんですか？」など、たくさんの質問に丁寧に応対していたユバラジ君。受講した人たちからは、「もっとネパール語を勉強したい！」と嬉しい感想が届いていました。



「ミトチャ(美味しい)！」「ホイ(はい)」など、今すぐ使えるネパール語を教えてくださいましたユバラジ君